

令和4年度鹿屋市PTA広報紙コンクール審査結果

1 小学校の部

賞	PTA名	良かった点等
最優秀賞	寿小学校	年間を通して「親子読書」について特集し、絵本の紹介や、音読の効果についての記事、鹿屋市電子図書館の案内等を掲載し、保護者の学びを促進している。他にも、カンパチロウによるラジオ体操動画について視聴できるQRコードの掲載、鹿屋市の研修会で学んだことの紹介、制服の紹介、和牛オリンピックの紹介等、用紙両面にちりばめられた豊富でカラフルな記事は大変読み応えがある。学校行事については、PTAの視点で記事を作成し、PTAがどのような協力をしているかを掲載している。また、お節料理の由来を大きな画像と共に紹介し、家庭での話題作りを促すなど、全体を通して企画性や話題性に富み、親子で楽しく読み・学べる広報紙になっている。
最優秀賞	南小学校	全16ページに渡る冊子形式で、小規模校ならではの子ども一人一人に注目した記事には、児童全員の様々な写真や、テーマに沿った絵が掲載されており、成長アルバムのようにになっている。他にも年間を通して「絵本」を特集し、1号あたり36冊の絵本を感想と共に紹介している。各家庭から集めた料理レシピを多数掲載し食育の大切さに関するコメントにつなげ、SDGsへの取組や親子悩み相談等企画性や話題性に富んでいる。また、年間のPTA活動は短い文章でまとめられ、ハッシュタグを使用しSNSの様に記載されているところも面白い。
優秀賞	西原小学校	PTA活動の見直しを図り、年1回の発行に変更されているが、全8ページに渡る紙面はとても読みやすいレイアウトになっている。PTA専門部の全ての活動や、家庭教育学級・読み聞かせグループ・盛り上げ隊について画像とともに掲載され、どのような活動をしているのかがよくわかる。また、地区PTAや町内会の夏祭りなど、学校外に目を向けた記事も掲載し、地域活動をよく知ることができる。
優秀賞	西原台小学校	朝のあいさつ運動を特集し、参加した方の視点で危険箇所や感想、次回への改善点が掲載され、次に参加する人が活動しやすくなる記事がある。またPTA各部会の活動紹介や、読み聞かせボランティア、おやじの会について、写真と読みやすい文字レイアウトで掲載し、PTA役員についても詳しく掲載している。スポーツ少年団の紹介、子ども会の活動も掲載し、各団体への参加促進にも寄与している。
佳作	鹿屋小学校	PTA活動については、研修視察報告やあいさつ程度と少なく、全体として学校行事の記録になっているが、全ての行事写真が掲載され、読みやすい大きさの文字や全体のレイアウトが美しく、新型コロナ感染拡大により行事に参加しにくかった保護者にも学校の様子がよく伝わり、我が子を見つけるのが楽しい広報紙になっている。
佳作	田崎小学校	PTAバレーボール大会の特集や、市P連研修、専門部の詳細な紹介がされており、初めてPTA会員になる方にも活動がよくわかる。また、県P連の三行詩に応募した作品や、家庭教育に関するコラムは、我が子をあらためて愛おしく感じさせる記事になっている。校長のコラムも大変面白い。

2 中学校の部

賞	P T A名	良かった点
最優秀賞	鹿屋中学校	全8ページに渡る冊子形式で、P T A活動と学校行事がぎっしりと詰め込まれている。役員の紹介や活動紹介に加え、部活動の紹介なども詳細にされている。また、アンケートを基にした、子育ての特集が生まれ、お小遣いの額やコロナが収束したらやりたいことなど、沢山の情報を見ることが出来る。編集後記を「子育て散策」というあたたかい言葉が並ぶコラムに代えたアイデアも面白い。
優秀賞	第一鹿屋中学校	年間を通して、鹿屋市「親と子の20分間読書」運動推進P T Aとしての取組が特集され、保護者や子どもの感想とともに本を紹介している。また、P T A活動の報告に加え、子どもの学校での1日の流れを詳しく紹介し、学校行事の紹介には保護者の感想が添えられるなど、保護者が知りたいことを掲載している。全体としてとても読みやすいレイアウトになっている。
優秀賞	上小原中学校	小学校との合同紙で、A3用紙の片面が中学校になっている。小・中学校の両面という企画性が面白い。限られた紙面にぎっしりとP T A活動や学校行事を詰め込んでいるが、小学校との両面を活かし、専門部活動の紹介は小学校の面に小・中両方を紹介する等、工夫したレイアウトになっている。
佳作	高隈中学校	年間のP T A活動に加え学校体験として、図書室や読書推進活動を詳しく特集し、Twitterでのおすすめ本配信につながるQRコード、保護者が本を借りた感想やクイズを掲載している。手作り感のある小規模校ならではの広報紙になっている。

3 高等学校・養護学校の部

賞	P T A名	良かった点
最優秀賞	鹿屋高等学校	研修視察や学年P T A等のP T A活動を詳しく紹介し、保護者が参加することが難しかった文化祭や体育祭を楽しいレイアウトで掲載している。学校行事であっても、コメントは生徒ではなく各専門部長が担当する等、P T A目線での記事が多かった。画像だけではなく文字の多さも評価された。
優秀賞	串良商業高等学校	朝のあいさつ運動や、P T A総会・理事会、各専門部の活動をすべて掲載し、活動の記録ができています。また、部活動や進路概況、商業科の資格が活かせる職業等についても詳しく特集し、家庭での進路選択の会話に利用できる広報紙になっている。卒業特集では、保護者から子どもへ、子どもから保護者へのメッセージを全員分掲載し記念紙としても役立っている。
佳作	鹿屋中央高等学校	総会等のP T A活動記録に加え、教諭が動きのモデルになったストレス解消ストレッチ方法の掲載、子どもとの会話を促す「やりがいチェック表」や、保健室来室理由データ、校訓の意味等、楽しく読めるトピックが沢山掲載されていて読み応えがある。

3 特別賞

賞	P T A名	選考理由
特別賞	細山田小学校	P T A活動の記録はほとんどないが、名前をひらがなで記載した子どもの写真と保護者からの一言を掲載する等、全体的に手作り感があり読みやすくかわいらしい。1年生の特集で、1日の流れを写真やコメントで追っている記事は、1年生保護者の「知りたい」想いに寄り添う記事になっている。
特別賞	鹿屋養護学校	P T A活動の記録はほとんどないが、4ページに小・中・高等部の学校活動を記載し、給食室ならびに食堂の様子の記事、子どもたちに人気のメニューのレシピ、学校給食での子どもたちの様子や、実施されている感染対策について栄養教諭にインタビューした記事など読み応えがある。

4 審査評

本年度は、広報紙担当者研修会が活かされ、P T A活動に関する記事が中心であり、企画性のある特集記事や社会教育に関するコラム等に取り組む等、内容が充実した広報紙が多くなりました。

審査会では、鹿児島県P T A連合会の審査基準に準じて

- ① 読みたくなるレイアウトを意識して作成されているか。(毎号の編集に工夫が見られるか)
- ② P T Aの歩みの記録に配慮しているか。(発行日や発行主体の明記等)
- ③ 家庭と学校及び地域を結ぶ広報紙になっているか。(地域のことに触れているか)
- ④ 会員の声を十分に取入れた企画性に富んだものになっているか。
- ⑤ 自分たちの足で集めた記事や、独創性のある記事があるか。(依頼原稿に頼りすぎていないか)
- ⑥ P T Aの行事、委員会活動などの様子を知らせているか。
- ⑦ P T Aの諸問題や学校教育、家庭教育などについて情報を提供し、子どもの教育の向上に役立てようとしているか。

を、審査項目として個別審査し、審査員全員で協議して賞を決定しました。

①については、どの広報紙も凝ったレイアウトで、写真が多くパッと目を引き読みたくなるものばかりでした。②については、編集後記や発行日がない広報紙が散見されたため、記載を心掛けてください。③・④・⑤・⑦には大きな差があり、最優秀賞を受賞したP T Aの中には、全てをクリアしているところもあります。⑥については、新型コロナウイルス感染拡大により、P T A活動ができなかった状況もありますが、学校行事中心でP T Aに関する記事がほとんどない広報紙も見受けられました。広報紙コンクールでの入賞を目指すためには、P T A活動や、社会教育に関すること、地域との関わり、子育てに役立つ情報などを盛り込むと良いです。

惜しくも入賞を逃された広報紙にも、それぞれに良さがあり担当者の労や想いを感じました。活動が制限された中でも素晴らしい広報紙を作成し、コンクールに応募して下さりありがとうございました。